

工事名称: 大阪府牧野北第1期高層住宅(建て替)新築外2枠くい工事
工事概要: 大阪府和泉市山田
地区区分: 南区 地区種別: 住宅用地区 用途種別: 住居用地区
建設年度: 平成29年度
備考: 9.190

第1章 一般共通事項
1.1 項 目
1.1.1 項 目
1.1.2 項 目

1.2 項 目
1.2.1 項 目
1.2.2 項 目

1.3 項 目
1.3.1 項 目
1.3.2 項 目

1.4 項 目
1.4.1 項 目
1.4.2 項 目

1.5 項 目
1.5.1 項 目
1.5.2 項 目

1.6 項 目
1.6.1 項 目
1.6.2 項 目

1.7 項 目
1.7.1 項 目
1.7.2 項 目

1.8 項 目
1.8.1 項 目
1.8.2 項 目

2.1.1 (a) (b)
2.1.2 (a) (b)

2.2.1 (a) (b)
2.2.2 (a) (b)

2.3.1 (a) (b)
2.3.2 (a) (b)

2.4.1 (a) (b)
2.4.2 (a) (b)

2.5.1 (a) (b)
2.5.2 (a) (b)

2.6.1 (a) (b)
2.6.2 (a) (b)

2.7.1 (a) (b)
2.7.2 (a) (b)

2.8.1 (a) (b)
2.8.2 (a) (b)

2.9.1 (a) (b)
2.9.2 (a) (b)

2.10.1 (a) (b)
2.10.2 (a) (b)

3.1.1 (a) (b)
3.1.2 (a) (b)

3.2.1 (a) (b)
3.2.2 (a) (b)

3.3.1 (a) (b)
3.3.2 (a) (b)

3.4.1 (a) (b)
3.4.2 (a) (b)

3.5.1 (a) (b)
3.5.2 (a) (b)

3.6.1 (a) (b)
3.6.2 (a) (b)

3.7.1 (a) (b)
3.7.2 (a) (b)

3.8.1 (a) (b)
3.8.2 (a) (b)

3.9.1 (a) (b)
3.9.2 (a) (b)

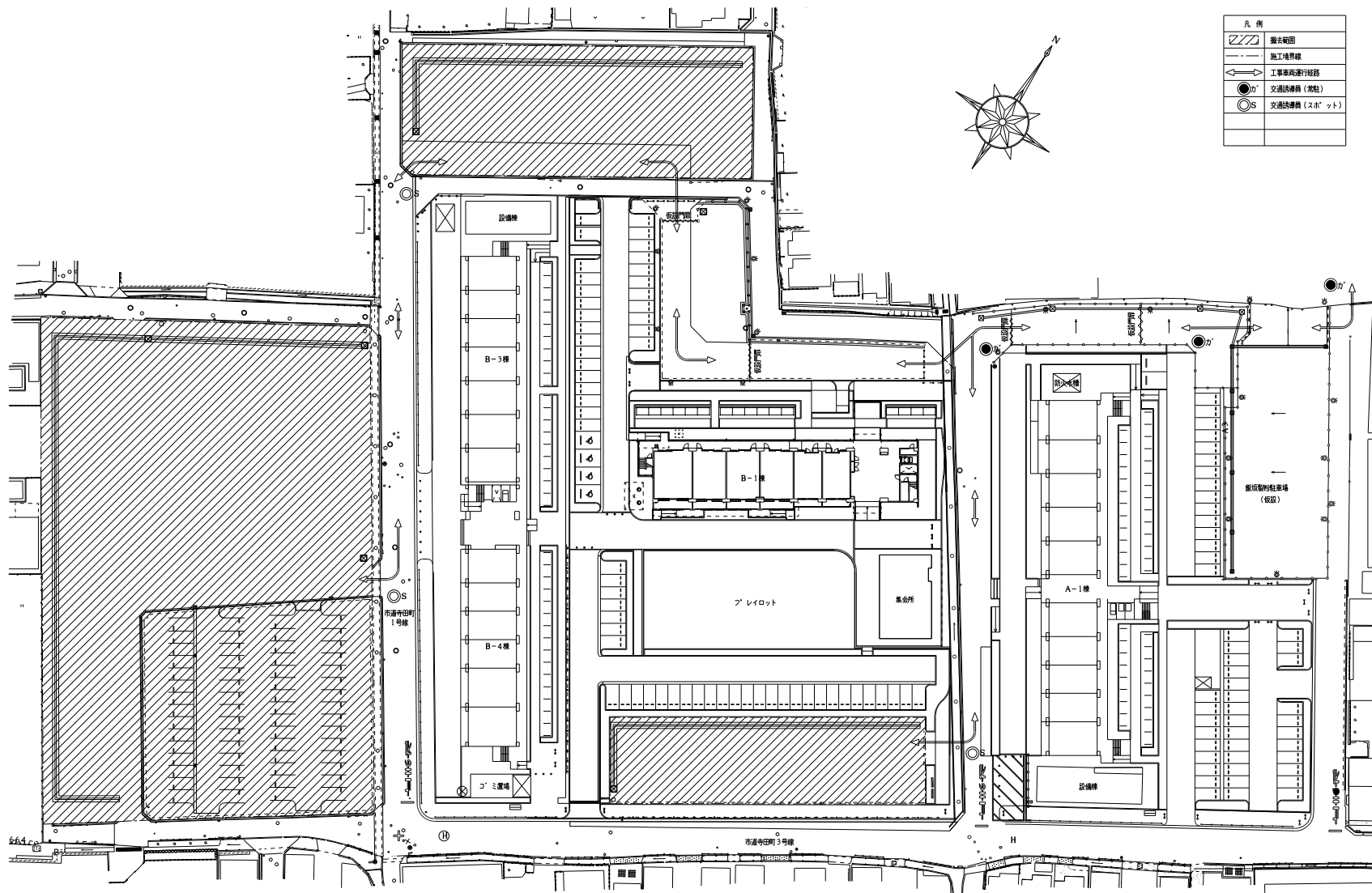
3.10.1 (a) (b)
3.10.2 (a) (b)

第2章 仮設工事
2.1 仮設工事
2.2 仮設工事

第3章 くい掘削工事
3.1 くい掘削工事
3.2 くい掘削工事

第4章 建設廃棄物の処理
4.1 建設廃棄物の処理
4.2 建設廃棄物の処理







竣工図
承認
1/16

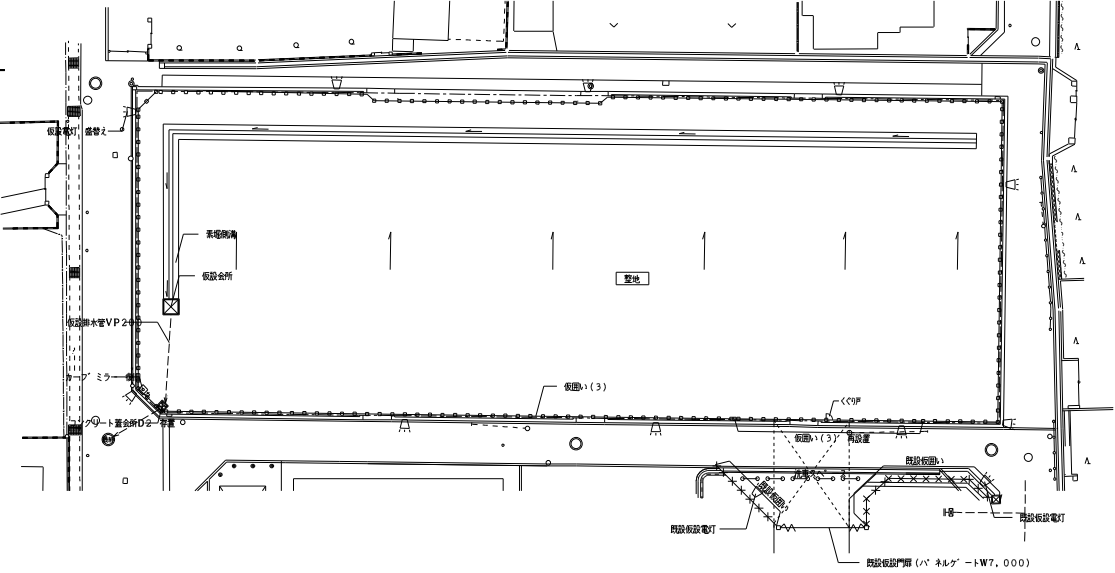


凡 例	
	撤去範囲
	施工境界線
	工事車両通行経路
	交通誘導員(常駐)
	交通誘導員(2ホ'ット)

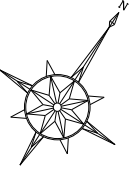
現況 全体配置図 1/400

竣工図		竣工 平成26年1月31日	
大規模な改修を行う工種	建築監理	3	16
大規模な改修を行う工種	建築監理	3	
大規模な改修を行う工種	建築監理	3	16
大規模な改修を行う工種	建築監理	3	16
大規模な改修を行う工種	建築監理	3	16

凡 例			
記号	名 称	詳細番号	取扱い区分
	仮囲い(3) 2x2x1'3/4'-1' H1,800	K-9	既設一部取壊・存置
	仮設電灯	K-4	盛替え・存置
	仮設床(25mm)2'3/4'x2'6"		存置
	仮設金所	K-7	既設再利用・存置
	基礎取壊	K-8	既設再利用・存置
	水配		



撤去完了図(2) 1/200



特記事項: 1) 仮囲い等で、扇形・単管打込等を行う場合は、ガス管等の位置を確認の上
施工する事。
2) 基礎金所については確認する事。
3) 地盤の状況が不明確に、くい撤去完了後、敷地全面整地・転圧する事。
又、既設基礎取壊及び仮設金所を併用した場合は、確認する事。
4) 撤去完了後の整地は、カラーについては、仮設編組の左となる事。
又、整地層は、10mmメッシュでレベリング層を行い、図面を作成し、監督職員の
確認を受ける事。

竣工図		竣工:平成26年1月31日	
大宮市東区よりてり組 公団建設工事グループ		現場監督	
承認	代表者 [Redacted]	確認	B / 16
工事名称	大宮市東区よりてり組(建設業)建設工事(外)工事		
型式	[Redacted]		
図面名称	撤去完了図(2)		
図号	04-24年 9月 28日		B / 16
図名	大宮市東区よりてり組(建設業)		
図種	図尺	図番	
	A2	A3	1/400

<p>D-1 既存RC杭 (想定断面)</p> <p>上層より 再生密粒度アスファルト t50 (アライメント下地) 再生クラッシュラン t150 RC-40</p> <p>▽現況GL</p> <p>H: 5,000mm (7,000mm)</p>	<p>D-2 アスファルト舗装</p> <p>D-3 既存側溝</p>	<p>D-4 L型側溝</p> <p>L型側溝A</p> <p>L型側溝B</p> <p>L型側溝C</p>	<p>D-5 V型側溝</p> <p>D-6 緑石</p> <p>緑石B</p>																												
<p>D-7 止めのブロック</p> <p>ナンバードアレット: アクリル系 t=3 75x240 カッティングシート貼</p> <p>止めのブロック H120xD50xL800</p> <p>あと加工アカーM12 t=40mm (エボキシ系接着剤併用)</p> <p>止めのブロック H120xD50xL800 (転載時1区画につき1ヶ所ずつ)</p>	<p>D-8 ネットフェンスH1,800</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>メーカー名</th> <th>H</th> <th>800</th> <th>1,000</th> <th>1,200</th> <th>1,500</th> <th>1,800</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エスエスエス(株)</td> <td>VA5型φ60</td> <td>VA5型φ70</td> <td>VA5型φ120</td> <td>VAB5型φ150</td> <td>VAB5型φ180</td> <td></td> </tr> <tr> <td>川建ファンズ(株)</td> <td>KS-80</td> <td>KS-100</td> <td>KS-120</td> <td>KS-150</td> <td>KS-180</td> <td></td> </tr> <tr> <td>日建テクノエンジニアリング(株)</td> <td>KA-H80</td> <td>KA-H100</td> <td>KA-H120</td> <td>KA-H150</td> <td>KAB-H180</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>特記仕様</p> <p>基礎コンクリートブロックは既設コンクリートブロックとし、 寸法はメーカー仕様による。 金網取付仕様及び取付金具等はメーカー仕様による。 金網は強化ビニル被覆鉄線製H形金網 φ3.2×50mm (JIS G3552 V-GS2) とし、 中継の本数はメーカー仕様による。 門扉 メーカー仕様による(片開き・両開き W=)</p>	メーカー名	H	800	1,000	1,200	1,500	1,800	エスエスエス(株)	VA5型φ60	VA5型φ70	VA5型φ120	VAB5型φ150	VAB5型φ180		川建ファンズ(株)	KS-80	KS-100	KS-120	KS-150	KS-180		日建テクノエンジニアリング(株)	KA-H80	KA-H100	KA-H120	KA-H150	KAB-H180		<p>D-9 L型側溝金所</p> <p>B1</p> <p>B2</p> <p>※W、D、H寸法は金所標準リストによる</p>	<p>D-10 V型側溝金所</p> <p>V形側溝</p> <p>※W、D、H寸法は金所標準リストによる</p>
メーカー名	H	800	1,000	1,200	1,500	1,800																									
エスエスエス(株)	VA5型φ60	VA5型φ70	VA5型φ120	VAB5型φ150	VAB5型φ180																										
川建ファンズ(株)	KS-80	KS-100	KS-120	KS-150	KS-180																										
日建テクノエンジニアリング(株)	KA-H80	KA-H100	KA-H120	KA-H150	KAB-H180																										

竣工図	竣工 平成26年1月31日
承認	10/16
工事内容	大塚市青木支庁生活圏1期整備(住環境改善)第2期工事
図面名称	外観設計詳細図(1)
図面番号	設計 平成24年 9月 28日
作成者	設計 10/16
校核者	設計 A1
	設計 A2
	設計 A3